



夏休みに、はじめ君とディズニーシーに行ってきました。私も直子さんも初めてです。朝6時に相模原を出発し、到着は9時頃でした。この日も暑く35℃を越えていました。並ばずに入場できたので、すいているのかな?と思いましたが、入ってみると人・人・人・人・人…。もう既に帰りたくなりました。



この日は、娘夫婦のご招待。なぜ、ランドではなくシーかという、シーではビールやアルコール類が飲めるのです。というより、ランドでは飲めないというのは知りませんでした。猛暑の中、ビール飲めないとなると寂しすぎ

ますから、グッド!な選択です。

しかし、暑い!早速お店でフローズンビール(泡が凍っているビール)を買い、のどを潤します。まだ、何も見ていない、何も乗っていません。どのアトラクションも長蛇の列です。60分待ちなんて当たり前、中には120分待ちなんてのもありました。人生の終着駅を考えれば、ただ待つだけで時間を浪費するのはもったいない!すべて、そんなところはパスです。長蛇の列の所は、結構こわい乗り物が多いせいもありましたが(^_^;)

娘がファストパス(すぐには乗れないが、券にチェックを入れるだけで、指定時間にいけば並ばずに乗れるシステム)で、タワー・オブ・テラーを取ってくれました。それに乗るには2時間ほど時間があつたので、エレクトリックレールウェイ(モノレール)に乗って反対側に移動しました。これにも20分程並びました。そろそろお昼にしようと言うことで、レストラン桜へ。久々の日本語を見てちょっとホッとします。

そこで、またまたビール2杯飲み水分補給(注:ビールは水分補給になりません!よい子は真似をしないようにしましょう)暑いので、ウダウダと結構このレストランにいました。



さて、最初のアトラクションです。待ち時間30分。「タートル・トーク」(画面に出てくるカメと直接おしゃべりするトークショー)100人くらい入る劇場に通され、カメのクラッシュ君の

登場です。クラッシュ君が観客を指名して色々な質問をしてくれます。私は「指名されたらイヤだなあ」と小学生の頃の学級委員選挙の時のように、目が合わないようにうつむいていました。すると、隣にいた娘が私の手を取り、「ハイハイ」と叫んでいるではありませんか…。クラッシュ君の目にとまり「はあ〜い、後ろから5番目に座っている、黒いTシャツの君い〜、名前はなんていうのかなあ?」「ゲッ!俺かよ」「はあ〜い!相模原から来たヨシベ〜でええす!」「アレ?結構、俺ハイテンションなあ)クラッシュ君から「う〜ん、ヨシベ〜普通でいいぞお〜」結局、クラッシュ君と3回もおしゃべりしちやいました。100人中3人位の指名だったので、運が良かったのか、どうか…?



ファストパスで取ったタワー・オブ・テラーの時間になりました。設定は恐怖のホテルと呼ばれるエレベータが、一気に10数メートル急上昇し、その後急降下するというアトラク

ションです。知らぬ間に撮られた写真。直子さんの顔の半分が恐怖で口になっています。つらくなったらこの写真見てね(^_^)

はじめくん、身長ギリギリでジェットコースターの初体験。おしりの辺がスツとした



けど泣きませんでした。帰りは夜中の12時近く。楽しかったけど、命がけの夢の国体験。多分、最初で最後のディズニー。娘達に、ありがとう!感謝します(*^-^*)